



# 進取

## 法政大学高等学校 同窓会 会報

2013年(平成25年)4月30日(火) 第38号

発行所 法政大学高等学校同窓会  
〒181-0002 東京都三鷹市牟礼 4-3-1  
Tel. 0422-79-6233 Fax. 0422-79-6262  
http://www.hoseikd.jp

発行人 岩村元雄 (同窓会会長)  
編集人 大貫光伸 (広報委員長)  
題 字 飯田亮三 (校長)



### 同窓会 憲章

われわれ法政大学高等学校同窓会は母校の伝統風土である「良き師、良き友集い結べり」の精神を継承し、母校の校格を向上させることを目的として強力な支援体制を築く。

また「母校の誇り、母校愛、母校への貢献」を共通理念として会員が一体となった活力ある組織を形成するものである。

## 第65期生入会おめでとう

同窓会 会長 岩村 元雄

皆様こんにちは、陽春の候ご健勝にてご活躍のこととお慶び申し上げます。昨年12月26日に自民党安倍総裁が第96代首相として「危機突破内閣」として発足、経済復興を第一に掲げて越年致しました。経済界も日経平均株価上昇、円安傾向で大方好評の様子であります。企業も3月決算で収益を賃上げや報酬アップに伴う実質的な経済復興の数字が表れてこないのではないか?と懸念されます。

さて母校は今年法政中学から数えて創立77周年を迎えました。3月1日(金)に無事高校の卒業式を終了し、225名(男子117名・女子108名)の新入会員第65期生が同窓会に入会いたしました。

同窓会より卒業お祝いの記念品デジタルウォッチペン立てを贈呈し同窓会憲章を配布致しました。恒例により卒業式の前日2月28日(木)飯田校長先生、鈴木副校長先生、友松副校長先生、松井事務長ご列席のもと、昼食を共にしながら新卒業生の同窓会担当委員(別掲載)と同窓会役員と同窓会に就いての詳細な打ち合わせを開催致しました。基本的には同窓会憲章を共通理念として総務・財務・広報・事業・組織拡充の5委員会の活動を各責任者より説明させていただきました。同窓会は毎年クラブ活動を応援していますが、24年度はチャリディング部の3年連続全国大会出場、音

楽部の関東大会グランプリ、アイスホッケー部の東京都大会準優勝・関東大会出場、男子バレーボール部の東京大会優秀な成績で関東大会出場。陸上競技部の三鷹市民駅伝で196チーム出場中、女子チームが優勝、男子チームが6位入賞等が目立った活躍でした。又恒例の「鈴掛祭」を演出した生徒会の皆さんも見事な活動でした。平成25年度は昨年度活躍したクラブは勿論のこと野球部、ラグビー部、サッカー部、バスケットボール部、プラスバンド会の活躍を大いに期待します。

さて嬉しい話も紹介しましょう。去る1月14日成人の日東京は大雪に見舞われ翌日は学校の廻りは身動き出来ない状況でした。その時我が野球部の皆様が雪掻きに出動してくれました。ご近所の皆様は特にお年寄りが多く「大変助かりました。ありがとうございます」と感謝されております。2年前のバレンタインデーの日にも同じ様に野球部の皆様が雪掻きをしてくださいました。地域社会への貢献とお年寄りへのいたわりの気持ちを忘れないうちにしたいと思います。

毎年学校から同窓生の皆様にホームカミングデーのお招きをいただいております。今年度は16回目で中学・商業卒の5期生(昭和20年1945年卒)高校卒5期(昭和28年1953年卒)・10期・15期と5期ごとに60期(平成20年2008年卒)までの約

23000名の住所が明確な卒業生の皆様にご案内が届く予定であります。例年は11月末の土曜日に開催されておりましたが、今年は学校の都合で10月5日(土)となりました。皆様のご参加をお待ち致しております。

ここ数年各委員会の活動が活発化してきましたことと年会費の納入が横バイの為、財政状況が逼迫してまいり、財政支出の一番大きい会報発行に就いて種々検討した結果、2013年発行の第38号は今年号に限って会費納入者と高卒33期(50才以上の卒業生)に発送することになりました。ご了解の程お願い申し上げます。尚ホームページの充実を図り即時に対応出来る様目下推進中ですのでしばらくお待ちいただきましたと思います。永年広報委員長として活躍され、平成26年総会準備委員長として期待されております。今泉直樹氏が「身上の都合で退任されることになりました。誠に残念でなりません。今後のご健勝をお祈り致します。大貫光伸広報委員長、総会準備委員長は萩原光博総務委員長が役員会で選出されました。今後の活躍を期待します。今年度は法政大学からも新しい卒業生組織に向けての要望が出されており、我が同窓会も今後対応を検討していくことになると思っております。皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。



## 「対話と討論」の重要性

法政大学高等学校  
校長 飯田 亮三



中学3年だけですが、毎年140人ほどの生徒との校長面接を、2010年度より、3年間、担当してきました。生徒が一生懸命書いたものを読み、印象に残った箇所を書き写して、一人ひとりの面接にのぞんでいます。

私からの質問は、中学3年間で振り返ってどんな3年間だったのか、その評価。高校生になるにあたって自己肯定感の持てる点は何か。時間を忘れるほど好きなこと・好きなものはあるか。今困っていることはあるか。本校の学校として良いところ・好きなところはどこか。改善点は何かなどを基本に面接をしてきました。

教師として生徒と話し合える時間はとても楽しい時間です。また生徒から直接意見を聞けることは、学校の在り方を振り返ることのできる貴重な時間にもなっています。

この3年間毎年、100%近い生徒が、大変充実していた3年間だったと言ってくれる生徒がほとんどで、法政中高で良いところという質問に対しては、多くの生徒が太陽の光が差し込むきれいな校舎という施設面や、生徒と先生が楽しい、とても親切と言ってくれます。また法政は自由な学校だという生徒が少なくありません。まさに「自由と進歩」を生徒が実感してくれていることは、校長として大変嬉しく、また誇りに思えることでした。

始業式や終業式の私の拙い話の感想を言ってくれる生徒もいて、教員の話というのは、多少理想的で

あったとしても生徒に分かってもらいたいことを話してみる。1割くらいは生徒しか聞いていないとしても、9割の生徒に後で分かってもらえることを期待しつつ、やはり希望を語ることに教師にとつて重要であるということであらためて実感しました。

生徒の面接ばかりでなく、新年度準備のため、現在、先生方全員との面接もおこなっています。本校は、生徒の一人ひとりが素晴らしい。先生方も素晴らしい。先生方のチームワークがさらによくなれば、もっと素晴らしい学校になるというのが私の率直な気持ちで、それは校長の課題ということにもなるわけですが、その点を自覚をしつつ、さらによりよい学校を目指していきたいと思えます。

2010年1月の北海道修学旅行事件の反省から、今年度も現在、本校は学校再生・教育再生の渦中にあるわけですが、ご承知のように、部活動中の体罰が背景にあると考えられる高校生の自殺問題、オリンピック女子柔道界の問題等、学校やスポーツ界における体罰・人権侵害が社会問題となつています。体罰が学校教育法でも禁止されている絶対に許されない行為であることをあらためて確認したいと思えます。

生徒・保護者・教師・同窓会・地域・社会の意見が交流される中で、よりよい学校になっていくということも言うまでもありません。引き続き、本校の教育活動に対し、ご理解・ご支援・ご協力をお願い致します。

## 生徒と対話し勝負した時代

実行委員長 松浦 麻紀子

11月24日(土)に卒業生とOB教員56名をお迎えし、交流を深めました。第1部ではOB教員にご挨拶をいただき、情熱とユーモアたっぷりの語り口に圧倒されました。

飯郷茂先生は「生徒と対話し勝負した時代だった。だから何年経っても卒業生が集う」。清水賢蔵先生は「ないないづくしの校舎、授業中に床が抜けて先生が視界から消えた」。知和静夫先生は「通称豆タンク、今は落ちぶれた格好。福島発電所の事故以来、亡霊が寄ってくる。大学在学中一年残して豊橋の士官学校入隊、軍事教育をたたきこまれた。原爆後の広島に入り、その後復学。基本的な人権尊重と「教え子を戦場」に送るシマの放射線量は広島原爆の4百、5百倍という。現代はむずかしい時

代だが、いかに平和教育を行うかでは」とそれぞれニコニコと話されました。

第2部懇親会においては、若橋保男先生が「今回が第15回ホームカムイング・デーと聞いて感慨深い。第1回目に運営を担当した」と話され、久しぶりに再会した平成9年卒のMさんと堅い握手。Mさんは在学中の思い出を語り「来年は同期をたくさん連れて来ます」と力強く発言してくださいました。

卒業生の方からは本校の自由な校風がわかってお話を伺いました。昭和23年卒の卒業生いわく「自分は個人として自由を求め担任の故正木信一先生に迷惑をかけた。当時は長髪が流行り、ズボンのポケットに手を入れることが禁止。従わず、ポケットを縫われた。」と。

## ホームカミングデー



2013年度は10月5日(土)に開催いたします。

また、昭和27年卒の卒業生Hさんは「法政一中高五〇年史」には載っていない歴史を記した文章と「法政中学校新聞」昭和23年9月1日付創刊号のコピーを送ってくださいました。法政の「自主・自律」や地域との共生について議論している私たち現職教員にとつて非常に興味深いものでした。その新聞の中の「クラスの動き」という記事には「我がクラスは自治的になって来たが」などと「自治」という言葉が多用されています。また、近所の方が法政中をどう思っているのかを知るための記事は、10箇所のポイントを調査。「好感が持てる」29名、「持てない」22名、「無関心」8名。

好感を持ってない理由と持てる理由はそれぞれ「下品」と「明朗」がダントツ1位。さらにインタビュー内容とコメント「畑や庭などにボールを入れた時、ことわりなしに庭などに平気で入るものが多いそうだが、これも考えるべきだと思う」のようにありのままに載せ「ガラス箱の中の法中」という見出しでまとめ、生徒から訴えています。

さらに、新聞づくりを指導された塗谷弘道、故斎藤武治両先生も生徒に向けて意見を率直に述べ、新しい時代への希望を語り、まさに生徒と対話し勝負されていきました。貴重な資料をありがとうございます。本校の歴史を学び、本校の良さを議論しこれからの学校づくりに生かしていきたいと思えます。

最後になりますが、広く卒業生の皆さまの参加をお待ちしております。2013年度は学事日程の関係で10月5日(土)に開催いたします。5期の区切りでお招きしておりますが、対象となる卒業期に関わらずお待ちしていますので、近くなりましたらHPをご覧ください。ご参加くださいますようお願い申し上げます。

## なぜ教師の道を歩いたか 旧社会科担当教師 知和 静夫



敗戦の不安定な社会のなかで、大学を卒業し、運送会社の社長秘書として就職しましたが、どうしても大学時代に残した研究が諦められず、研究することを条件に大学学務事務職員として、新しい道を歩むことにしました。

一九四九年法政大学第一中・高等学校に社会科教師として転勤することが決定し、古い今にも倒れそうな吉祥寺校舎に移動しました。

最初の夏休み数年ぶりに広島市の田舎に帰省し広島市内で行われた被爆者慰霊祭にお参りしました。そこで、外地の戦場で戦死した大学時代の友人、広島市の原爆で死亡した豊橋市にありました陸軍の学校（特別甲種幹部候補第一期生）の同期の桜、原爆投下後の処理した犠牲者の人がつぎつぎと浮かんできて、「生き残った人は何をなすべきか」と訴えてきました。この日から私の人生をまるで変えることになり、二期期から研究をすべてあきらめて本格的に中高生を「二度と戦争に送らない」ための平和教育と憲法の基本的人権の尊重の思想を教育の原点にして行くことにしました。第七期卒業生など全力投球した学年を初め多くの卒業生を出しましたが、四十年以上の教師生活のなかで、「愛とロマンときびしさ」で生徒に接し、「誠実にして、しかも一歩一歩」ゆっくりとあせらないで、一度は失敗しているから、二度と同じ失敗をしない生徒が一人でも多く出てくれることを期待して退職まで努力してきたと思っています。

今日の授業は成功したと思う事は何度も無く、授業が終わるとトボトボと教員室に帰る生活でしたが、生徒、父母の方、多くの教師に支えられて長い道でしたが、豊かな思いで充実した生活ができたことを感謝しております。

## 平成24年度第21回 三鷹市駅伝大会

11月4日快晴の中、平成24年度第21回三鷹市民駅伝大会が開催されました。朝9時、清原三鷹市長のピストルを合図に総勢196チームが市内へと走り出しました。

我が母校法政高校は、男子2チーム、女子1チーム、教職員チームが参戦。応援の人達はPTA、プラタナス会、同窓会、法政大学校友連合会品川支部・三鷹支部の皆様方が法政高校・法政大学箱根駅伝の旗を三鷹市内中に立て、法政一色に染められました。

成績の方も一般男子の部で6位入賞、一般女子の部で法政高校女子が31チーム中第1位（昨年は3位）、優勝です。市長杯、メダル、副賞として男子・女子共に昨年に続き新米10kg戴きました。大会後は全員学校へ戻って、OB主催の祝勝会、反省会が行われました。



## 第2回高等学校軽音楽コンテスト 関東大会優勝

昨年8月21日に日本工学院八王子専門学校片柳記念ホールで行われた第2回高等学校軽音楽コンテスト関東大会において、本校音楽部の2年生バンド「Seeds」が東京都代表として出場し、見事グランプリを受賞しました。（バンドメンバー：塩澤巧（Vo）、清水浩光（Gt）、尾崎亮太（Dr）、久松将太（Ba）、神奈川、東京、千葉、埼玉、群馬、長野、静岡の高等学校）



文化連盟軽音楽部門、各都府の高学校軽音楽連盟校の中で500を超えるバンドが予選に参加し、選ばれた21バンドで関東大会が行われ、グランプリの受賞となりました。今年度から全国大会が始まりますので、そこを目指して部員一堂頑張っていきたいと思えます。

また、11月18日に東京工学院専門学校で行われた東京都高等学校対抗バンドフェスティバル（第5回）中央大会においても、「Seeds」が準グランプリを受賞しました。その結果、1月に行われた東京都高等学校文化祭閉会式軽音楽部門にて教育委員会賞を受賞しました。

The 7th Music Revolution 予選大会では、「赤鯨」が準グランプリを受賞し、9月に実施予定のTokyo Semi-Finalに出場決定しております。



会場では応援して下さった同窓会の皆様、OB、OG、保護者の皆様、関わっていただいた全ての方々に感謝いたします。ありがとうございました。今後音楽部への応援よろしくお願いたします！（4月29日に新歓ライブを予定しております。詳細はHPをご覧ください）

## 鈴掛祭

（2012年スローガン #1「チンパーワン」）

文化祭実行委員長 居木 陽太  
文化祭装飾委員長 小島 竜太郎

今年の鈴掛祭は成功に終わったでしょうか。そして鈴掛祭という大きな行事を作り上げていくなかで培った仲間や、先輩との繋がりを大切にしてください。

今年度の鈴掛祭が少しくともプラスになることを心から祈っています。

さて今年度は目に見える大きな改革として文化祭装飾委員会を設立しました。

今年の鈴掛祭の華やかさの陰に彼らの活躍があったことを皆さん、忘れないでください。



PTA会報「ほうせい」135号より抜粋

# HOSEI

だより

特集：クラブOB会  
世代を超えて深まる交流

## ラグビー部

全国大会出場に向けて  
追い風を

OB会会長 木村 清隆  
事務局長 松田 隆之



我がラグビー部は、昭和23年、池田正徳先生と初代の先輩方によって創部されました。法政一高時代から数え、既に60年を超える歴史と伝統を有していることとなります。

全国大会出場こそ果たせてはおりませんが、関東大会出場17回を数え、また過去には当時1校しか出場枠のなかった全国大会の代表の座をライバル校と激しく争い、涙したこともありま

す。この間に輩出したOBは約600名にも及び、中には日本代表やトッププリガーとなった者もおります。このような我が部ではあります。昨年のシーズン終了後に部員難から創部始まって以来の合同チームでの活動となつてしましました。しかしながら、現役学生諸君の頑張りやOBの支援もあり、また法政中学から数名が入部することもあって、春シーズンからは本来の単独チームに戻って活動することとなりました。

目標はもちろん悲願の全国大会初出場であり、まず、春季大会で上



位の成績を目指して参ります。岩村同窓会長初め、同窓会員の皆様方におかれましては、お時間ありますときにはぜひ試合会場の方にお運びいただき、ご支援・ご声援の程よろしくお願ひ申し上げます。

## 野球部

国民的スポーツで  
教育の現場にアピール

OB会会長 三上 隆司

法政高校野球部は法政中学・商業創立2年後の昭和13年に創設されました。プロ野球へは昭和18年卒業の根津弘司氏が第一号としてセネターズに入団いたしました。その後中野健一氏（昭和27年卒・毎日）、山崎正之氏（昭和32年卒・巨人）、矢島勝彦氏（昭和37年卒・近鉄）、田淵幸一氏（昭和40年卒・阪神）を輩出してあります。



昭和26年には練馬区立野町にグラウンドが竣工され、平成19年の閉鎖まで多くの選手が厳しい練習に汗と涙を流しました。

甲子園へは昭和35年選抜、昭和36年夏、昭和59年選抜、夏の4回出場しております。特に59年夏の一回戦では延長10回2アウトまでノーヒットで抑えられていたが、末野芳樹氏の一振りがサヨナラホームランと劇的な勝利を取った事は忘れられません。

甲子園出場は我々OBのみならず、学校全体の士気高揚につながり、活性化することを実感いたしました。現在はグラウンドの閉鎖による練習の質量の共に低下、部員数の減少等により、ここ何年かは夏の大会でシードを取れる成績を残せない厳しい状況にあります。

野球は日本の国民的スポーツであり、高校野球は甲子園出場により、学校の風格も上がり、質の良い生徒が集まる好材料となります。その為に我々OBは結束し現役選手達へ物心の援助を惜しまず活動していきます。

学校へは野球が如何に教育の場に役立つかをご理解頂き、選手達がおきなく野球をする環境を整えていただく事を要望する次第です。



サッカー部  
現役選手と交流試合で  
親睦を深めて

OB会 川合 啓之

現在中学サッカー部は、部員34名、スタッフは顧問・監督古家先生とOBコーチ陣。

高校は36名の部員にスタッフ、顧問川上先生、副川島先生、平成12年卒OBの今井崇量監督にOBコーチ陣でそれぞれ構成されております。日々、都大会・全国大会を目指して活発に練習、試合に励んでいます。

OB会の今年度の活動としては、2回程ありました。まず昨年4月21日に、アルカディア市ヶ谷に於いて同3月に退職された、森田勉先生の勇退記念式を行わせていただきました。

一高時代にサッカー部を立ち上げ、以来顧問監督として31年間サッカー部に熱い情熱と多大なる力を注ぎ込まれて来られました。我々OBは、サッカーの技術戦術だけでなく、社会で生きていく、人としての多くの事にご指導いただき学びました。勇退記念式には、初代OBから大学生まで70人のOBが出席し、長年に亘るご指導尽力への感謝御礼と共に、先生の新たな出発の門出を祝いました。

それと11月には、三鷹に移転後初めて新校舎のグラウンドを使用させて頂き、現役高校チームとの交流試合を行いました。試合結果内容はともあれ、一緒にグラウンドでボールを追うことはOBと現役高校生の親

睦を深める第一歩となると思います。そして来年度からはこの、新校舎でOBと現役チームの交流試合という企画を、今年度バトンタッチした平成15年卒菅野悠OB会長のものと、毎年の恒例OB会にして行きたいと考えております。これからもどうぞサッカー部OB会を宜しくお願ひ致します。

## 山岳部

活発なイベントで交流  
「青春の絆」を大事に

OB会会長 川尻 洋靖



法政大学高校OBのみならず、まことにちは。平成23年に母校、法政大学高校が開催されました第15回山岳部OB会総会では、四代目会長になりました川尻洋靖です。昭和36年、第13期卒業です。今後ともどうぞよろしくお願ひを申し上げます。

さて、この法政高校山岳部は昭和22年に法政一中で創部され、今年で66年の歴史をもつ大変古いクラブです。そして山岳部OB会は平成9年に発足し、今年で16年目になるところです。



同窓会の応援垂れ幕

この間、OB会は毎年いろいろな企画をたてて実施をしてきました。昨年4月に、現役在校生や顧問の先生方と交流を図る目的も兼ねた、東京都秋川の河原でのパーベキューを皮切りに、5月新潟県津南の山菜狩り、7月山形県出羽三山付近の探訪旅行、10月長野県霧ヶ峰近辺の散策旅行など実施いたしました。今年も昨年同様、現在企画を立案しているところです。

ところで、OB会として毎年、現役高校生の新入部員の希望者が少なくとも心配しておりましたが、昨年、初めての女子部員が入部するという誠に嬉しいニュースがありました。これからの一人でも多くの部員が増えることを期待しているところです。

私達の青春の絆、法政一高山岳部OB会を、これからもますます大事にしていきたいと思えます。みなさまでどうぞよろしく願います。

掲載の写真は平成24年4月29日、東京秋川で行われたパーベキューの集合写真です。現役、顧問の先生、OB会23名の参加でした。

プラスバンド会  
受け継がれる  
「法政サウンド」

OB会 吉田 淳一

平成25年3月23日(土)第46回法政大学・中学・高等学校プラスバンド会の定期演奏会が武蔵野文化会館大ホールにて行われました。

プラスバンド会は、52名の沢山の中学・高校生達の熱演が繰り広げられました。

第1部のオリジナルステージ、第2部のポップスステージ、そしてアンコール曲「Y.M.C.A.」のエンディングまで、楽しい演奏会の一日でした。

OB OG会との連携も活発で、定期演奏会ではOB OG現役生の合同ステージを設けて活動しています。

現在、部員は中高あわせて52名です。

2012年東京都吹奏楽



コンクールでは銅賞を受賞しました。

2012年度東京都高等学校アンサンブルコンテストでは管楽四重奏、銀賞でした。

2012年3月27日には、東京

デイズニースタンドのミュージックフェスティバルという晴れ舞台で好評を頂きました。年間を通して野球応援や文化祭での演奏と活発に活動しています。

これからも、OB OG先輩をはじめ関係者の方々の応援をお願い致します。

体操部

練習に励んだ日々  
高校総体出場の誇り

OB会 渡部 泰治

今の体育館では、バレー部やバスケット部がメインで練習に励んでいます。が、今から遡ること35年ほど前は、体操部が旧体育館の半面を使い全国大会を目指し練習していたものです。法政の体操部は、皆さんが知っている器械体操ではなく、新体操男子団体という競技種目でした。3年ほど前「タンブリング」というTBSのテレビドラマが有りましたが、それと同じ競技種目でした。私が高3の春(昭和52

年)体操部部員12名で丸となり「岡山大会に行こう!」を合言葉に厳しい練習に励みました。3分間の演技のために放課後4時間以上、土日も休みなく練習を重ねた結果、一発勝負の東京都大会に優勝し、全国高等学校総合体育大会(岡山県開催)に出場を果たすことができました。これは、顧問の若橋先生の厳しくも愛情のあるご指導と部員全員の思いが一つになれたからこそ成し遂げられたことだと思っております。



昭和52年度 全国高等学校新体操選手権大会出場



昭和52年度 全国高等学校総合体育大会



バスケットボール部OB会の活動報告

事務局 田辺 勉

ました。戦後間もない激動のなかで、バスケットボール部の設立活動にいそしんだ当時の様子と77年間の人生を振り返って「自分に嘘をつかない」を信条に証券界で活躍された人生回顧のお話を、感慨深く拝聴し、意義あるひとときを過ごしました。

総会終了時には、練習中の現役部員全員が来場、整列して新旧のキャプテンより謝辞と、近況報告を内容とする挨拶がありました。その後には父母のご有志も加わり50名を超える賑やかな懇親昼食会を楽しみました。

午後1時からは遅れて駆けつけたOBを加え、現役選手VS若手OB+熟年OB混成のチームによる親睦試合が行われ、坂田顧問と佐滝OB(高校37期)に審判を努めて頂きました。ハーフタイムには超高齢OB、ご父母の皆さんが参加しフリスロー大会を催し、4名の入賞者に賞品(クリーニング券)が贈られました。

参加OBは、久々の大汗となつかしいボールの感触を思い出すと共に、日頃、機会に恵まれない顧問(先生)、同窓会役員、PTA・OB会役員、父母会、現役部員の皆さんとの交流がかなった一日となりました。

今年も昨年と同様に現役選手が出席する各種大会の試合応援と、8月4日開催予定の「総会・昼食懇談会・交流会」を2つの柱にしてOB会活動を推進します。

今年も現役選手が出席する各種大会の試合応援と、8月4日開催予定の「総会・昼食懇談会・交流会」を2つの柱にしてOB会活動を推進します。

感動の卒業式

平成25年3月1日(金)



飯田校長先生の式辞、御来賓からの祝辞、卒業証書授与、記念品贈呈、卒業生表彰、次年度生徒会長による送辞、現生徒会長から在校生と保護者の皆さまに対する感謝を伝える答辞、校歌斉唱と続き、式典はつつがなく進み、225人の卒業生を送り出しました。

卒業生の皆様のますますのご活躍をお祈りしております。

入学式〜新たなスタート

平成25年4月6日(土)



快晴の下、新中学生が午前、午後には新高校生227人を迎え、それぞれ入学式が行われました。校長先生や御来賓の皆様、現生徒会長からの祝辞を受け、新入生代表の希望に溢れた力強い宣誓のメッセージが述べられました。式典後にはクラス別に記念撮影となりました。

同窓生の皆様、元気ですか!!

7期・喜寿の会

平成24年7月6日、7期(30年3月卒)は19名で喜寿のお祝いを山梨県甲府の湯村温泉でしました。学生気分でゆったり一夜過ごし、翌日昇仙峡の景観を眺めながら流しそうめんを食し、次回の再会を楽しみにと流会しました。



8期3組のクラス会旅行

小生達8期3組のクラス会ドンチ会(故・斉藤武治先生)は毎年一泊旅行へ。今年、平成24年9月11日(13日)の旅行は、初めての2泊で長野県佐久市の一萬里温泉。参加者は皆元気一杯で、2日目は小諸の懐古園へ小海線電車での旅でした。同窓会長の岩村氏は所用にて一足先に帰京されましたが、久しぶりに集った友人達は、遅くまで母校の話や参加出来なかった人達の事など、話の尽きない3日間でした。



同窓会の皆様、クラス会そして旅行へ行ってますか? ぜひ同窓会広報にお手紙と写真を送ってください。楽しい話を宜しくね。(広報副委員長 猪瀬 昌哉 8期)

教職員人事異動

専任職員異動(2013年4月)

- 山田 建志 入学センター入試課へ転出
- 椎木 健 総長室企画・秘書課より着任

2012年度卒業式表彰者

- 成績優秀者奨学金 6-16 伊庭菜津美
- 学年優等賞 6-16 伊庭菜津美
- 認定海外留学奨学金 6-12 久保 頼希

物故者

- 現組織拡充副委員長 成澤 偉三郎様 (高10期)
  - 法政高校同窓会参与 片庭 伸一様 (高1期)
- ご冥福をお祈りします

平成24年度事業報告

〔平成24年〕

- 4月2日(月) 高校野球部応援観戦
- 4月4日(水) 高校野球部応援観戦
- 4月6日(金) 法政大学中学高等学校入学式に役員出席 高校野球部応援観戦
- 4月22日(日) 高校ラグビー部応援観戦 高校バスケットボール部応援観戦
- 4月23日(月) 同窓会公報「進取」第37号発行
- 4月26日(木) 臨時役員会
- 5月19日(土) 第一回役員会
- 6月2日(土) 法政プラタナス総会 役員出席
- 法政大学第二高等学校同窓会総会 役員出席
- 高校男子バレー部関東大会応援観戦
- 6月16日(土) 法政大学高等学校同窓会クラス委員総会開催
- 7月11日(水) 第94回全国高等学校野球選手権西東京大会に法政高校出場 同窓会役員多数応援に参加、野球部父母会に金一封贈呈
- 8月5日(日) バスケットボール部OB会総会 役員出席
- 8月16日(木) 平成24年度全国高校サッカー選手権大会 第7地区予選一回戦 役員観戦 金一封贈呈
- 8月24日(金) 2012ジャパニックカップアアリーディング日本選手権大会に法政高校出場 役員応援 金一封贈呈
- 9月16日(日) 平成23年度全国高校ラグビーフットボール選手権大会 東京都予選に法政高校出場 役員観戦 金一封贈呈
- 東京都予選に法政高校出場 役員観戦 金一封贈呈
- 東京都高校スケート競技選手権大会アイスホッケー競技会出場 役員応援 金一封贈呈
- 9月17日(日) 秋季東京都高等学校野球大会二次予選に法政高校出場 役員観戦
- 9月22日(土) 法政大学中学高等学校文化祭を役員多数見学

法政大学高等学校同窓会 平成23年度収支決算書

(23.4.1 ~ 24.3.31)

収入の部 (単位 円)			
科目	項目	予算額	決算額
繰越金		2,783,078	2,783,078
会費		6,680,000	6,105,640
(イ)	入会金	1,631,000	1,596,000
(ロ)	新入会員年会費	699,000	684,000
(ハ)	年会費・寄付	2,100,000	2,094,640
(ニ)	その他会費	2,250,000	1,731,000
雑収入		50,000	96,471
	定期預金解約		2,500,206
計		9,513,078	11,485,395
経常収入		6,730,000	8,702,317

支出の部 (単位 円)			
科目	項目	予算額	決算額
経常費		2,210,000	2,306,246
(イ)	学校協力費	640,000	538,540
(ロ)	会議費	130,000	85,650
(ハ)	組織活動費	800,000	1,094,786
(ニ)	印刷費	10,000	0
(ホ)	通信費	80,000	107,202
(ヘ)	人件費	300,000	300,000
(ト)	事務用品費	50,000	64,527
(チ)	雑費	200,000	115,541
事業費		4,340,000	3,992,558
(イ)	会報発行費	1,940,000	2,078,288
(ロ)	H P 費用	300,000	111,016
(ハ)	総会、委員総会費	2,100,000	1,803,254
積立金	名簿作成積立金	500,000	500,000
予備費	予備費	150,000	100,000
	鑑2011		2,226,000
小計		7,700,000	9,124,804
次年度繰越金			2,360,591
合計		7,700,000	9,124,804

法政大学高等学校同窓会 平成24年度収支予算書

(24.4.1 ~ 25.3.31)

収入の部 (単位 円)			
科目	項目	前年実績	予算額
繰越金		2,783,078	2,360,591
会費		6,105,640	4,660,000
(イ)	入会金	1,596,000	1,582,000
(ロ)	新入会員年会費	684,000	678,000
(ハ)	年会費・寄付	2,094,640	2,100,000
(ニ)	その他会費	1,731,000	300,000
雑収入		96,471	150,000
	定期預金解約	2,500,206	
計		11,485,395	7,170,591
経常収入		8,702,317	4,810,000

支出の部 (単位 円)			
科目	項目	前年実績	予算額
経常費		2,306,246	2,224,000
(イ)	学校協力費	538,540	640,000
(ロ)	会議費	85,650	130,000
(ハ)	組織活動費	1,094,786	814,000
(ニ)	印刷費	0	30,000
(ホ)	通信費	107,202	100,000
(ヘ)	人件費	300,000	300,000
(ト)	事務用品費	64,527	60,000
(チ)	雑費	115,541	150,000
事業費		3,992,558	2,220,000
(イ)	会報発行費	2,078,288	1,980,000
(ロ)	H P 費用	111,016	180,000
(ハ)	総会、委員総会費	1,803,254	60,000
積立金	名簿作成積立金	500,000	500,000
予備費	予備費	100,000	100,000
	(鑑2011)発行	2,226,000	0
小計		9,124,804	5,044,000
次年度繰越金		2,360,591	2,126,591
合計		11,485,395	7,170,591

法政大学高等学校同窓会 同窓会会員 各位  
監査報告書

平成23年度(23年4月1日~24年3月31日)、同道会収支決算書の会計監査を平成24年6月15日に実施した。会計監査の結果、業務の執行及び決算書類、会計処理は適正に実施されており、収支決算書は適正であることをとめます。

平成24年6月15日

会計監査役 山田 富蔵  
会計監査役 川城 官エ門

\*\*\* 2012年度新卒クラス委員名(高65期) \*\*\*



- 1組: 坂井 星奈・中野 智也
- 2組: 卯月 里奈・山口 量平
- 3組: 神藤 涼香・鈴木 貴大
- 4組: 小松 萌・平塚 洋祐
- 5組: 武田 詩穂・桑原 稜
- 6組: 山田 京香・金澤 良汰

**第28回法政大学付属校同窓会役員懇親会を開催**

平成25年2月16日、ローズホテル横浜にて、法政第二高等  
学校同窓会の主催で行われました。  
大学より増田総長、徳安常務理事をはじめ各付属校校長等  
のご出席を賜り、総勢80名という盛  
会となりました。

付属3校同窓会の他に第一工業高  
等学校同窓会、第二工業高等学校同  
窓会の役員の方々の出席(毎回)もあ  
り、楽しい各校の近況報告やら、珍し  
い法政校歌も聞くこともできました。  
年一回の交流ですが、あらためて  
法政付属校同窓会の絆の強さを感じ  
る会でした。これからも法政が有る限  
り永遠に続くものと確信いたします。  
幹事校法政二高同窓会の皆様、本  
当に御苦労さまでした。また、心よ  
り感謝を申し上げます。有難うござ  
いました。

来年は法政女子高同窓会が幹事校  
です。よろしくお願ひ申し上げます。  
(相川 欣運)

☺ 法政大学校友連合会からのお知らせ ☺

**2013年 全国卒業生の集い・埼玉大会**  
9月6日~8日開催!

- 6日(金) ゴルフ大会(霞ヶ関カンツリー倶楽部)
- 7日(土) 記念音楽祭・記念式典・大懇親会(パレスホテル大宮)
- 8日(日) エクスカーション(川越散策 他)

お問い合わせは… 実行委員会 ☎080-6573-5026

- 9月27日(木) 第二回役員会
- 10月15日(月) 法政ブラタナス会秋  
季バス旅行に役員参加
- 11月4日(日) 三鷹市市民駅伝大会に  
陸上競技部出場 役員応援ス  
ポーツドリンク贈呈
- 11月24日(土) ホームカミングデー  
参加
- 12月1日(土) 法政ブラタナス会忘  
年会 役員出席
- (平成25年)
- 1月18日(金) 新年役員顔合わせ会
- 1月26日(土) 校友連合会オール法  
政新年を祝う会 役員出席
- 2月16日(土) 第28回付属校同窓会  
役員懇親会 役員多数出席
- 2月28日(木) 新卒クラス委員への  
同窓会説明会
- 予算委員会
- 3月1日(金) 法政大学高等学校卒  
業式に役員出席
- 3月22日(金) 法政ブラタナス会講  
習会 アロマヨガ教室 役員参加
- 3月23日(土) ブラタナスバンド会第46  
回定期演奏会 役員観賞(金一封  
贈呈)
- ブラタナス会OB総会 役員出席
- オール法政スポーツフェア 役員  
出席

## 平成25年度クラス委員総会のご案内

平成25年度法政大学高等学校同窓会クラス委員総会を左記のとおり開催いたします。是非ご出席をお願い致します。

### 記

期日 平成25年6月15日(土)  
時間 午後2時 受付開始  
午後2時30分 開会

会場 法政大学中等高等学校  
多目的室 A・B

会費 2,000円

議題 平成24年度事業報告

平成24年度収支決算(案)

平成25年度予算案(案)

他

なお、準備の都合がありますので、ご出欠の予定を5月末日までに事務局にご連絡ください。

担当…総務委員長 萩原 光博

### ラグビー部父母会より(平成24年9月)

拝啓 初秋の候、ますますご健勝のこととお喜び申し上げます。いつもお世話をいただき、厚くお礼申し上げます。

さて、このたびは、法政大学高校ラグビー部の第九十二回全国高校ラグビーフットボール大会東京予選試合出場に際しまして、同窓会より御祝儀、プラタナス会より陣中見舞をいただき、誠にありがとうございます。いつもながらのお心遣いが、心より感謝いたしております。都立日比谷高校との初戦、選手は健闘しましたが、残念ながら二十八対七で初戦敗退となりました。

父母会もラグビー部を物心両面で支援してまいりましたが、力及ばず、涙を飲む結果となりました。

いただきました激励の御厚志は選手の支援に向けさせていただきます。

今後とも法政大学高校ラグビー部の活動に對しまして、ご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

敬具



### 同窓会へ、お礼状が届きました。

### プラスバンド会OB・OG会より(平成25年4月)

拝啓 桜の季節もいつしか過ぎ、葉桜の季節となりましたが、皆様にはますます御清栄のこととお慶び申し上げます。

先日はプラスバンド会の定期演奏会にお越しいただき、ありがとうございました。皆様のご支援、ご協力のおかげで、今年も定期演奏会を成功させることができました。

また、この度は過分なお祝いを頂戴いたしました。誠にありがとうございます。

いただきましたお祝いは、現役生の支援に遣わせていただく所存です。

今後とも温かくお見守りいただき、ありがとうございました。来年もお待ちしております。

敬具

### 会費納入のお願い

#### ■同窓会費(年三千元)を振り込んで下さい

同窓会の会計収入は、新卒業生の入会金、年会費と同窓生の年会費のみを頼りにしております。支出の主なもの、年一回、皆様にお届けする同窓会会報と生徒部活動への援助です。

財務内容は年々厳しくなっております。

今年に限り、同窓会報は会費を振り込んで頂いた方のみにお届けすることになりました。本当に申し訳ございません。同窓会の使命として、すべての同窓生に発送しなければならぬのですが、今年に限りです。どうかお許しください。

つきましては、この状況をご理解いただき、同窓会費納入へのご協力をお願い申し上げます。

財務担当副会長 相川 欣運

## 平成24年度クラス委員総会を開催しました

日時…2012年6月16日(金) 14:30~16:30

会場…法政大学中等高等学校内多目的室A、B

出席者…学校関係3名、クラス委員 クラブ委員 役員 合計32名

司会…斉藤利彦(副会長 総務・広報担当 高8期)

はじめに岩村会長より、クラス委員の皆様へ協力をお願いする旨の挨拶がありました。

その後、飯田亮三校長先生(同総会名誉会長)、鈴木たつみ副校長先生、松井邦夫事務長にご挨拶をいただきました。

審議にあたり議長長の選出を行い、会長一任にて澤田安弘(組織拡充委員長 高10期)議長とし議長団が選出されました。

○議題1・平成23年度事業報告

萩原 光博(総務委員長、高37期)

2・平成23年度決算報告

泉 智雄(財務委員長、高3期)

3・平成23年度監査報告

川城官工門(会計監査、高9期)

4・平成24年度事業計画

岩村 元雄(会長、高8期)

5・平成24年度予算案の件

泉 智雄(財務委員長、高3期)

6・その他(各委員会報告)

以上の議題は異議無く承認されました。

※今西堯(副会長 事業・組織拡充 高校8期)よりスポーツ委員・クラス委員の参加・協力を願いたい。今後の活動として校友を広げること、ゴルフコンペ等を企画していきたいとのことでした。

議事終了 議長団退席・斉藤利彦(副会長 総務・広報担当高8期)より閉会の挨拶があり、その後懇親会へと移行いたしました。

懇親会では、ご出席をいただきました各クラブ委員等からの近況報告等があり今後も多くの同士に同窓会に協力してもらおうように、呼びかけをお願いいたしました。

今西副会長懇親会閉会挨拶後、来年度のクラス委員総会でまたお会いする事を合言葉に、塩入副委員長(組織拡充委員長 高37期)のリードで校歌斉唱し、同窓会の和を広げクラス委員総会懇親会を終了いたしました。

### 編集後記

永年にわたる広報委員長として活躍されました今泉直樹氏が退任され、同窓会報第38号は、大貫新委員長の下、新しい感覚で取り組んでまいりました。クラブOB会の記事も多く充実した紙面になったと思います。

同窓生の皆様、ぜひ各種イベント、クラス会など、写真と一緒に同窓会事務局の広報宛に送って下さい。お待ちしています。

お忙しい中寄稿頂きました、飯田校長先生、松浦先生、知和先生そしてクラブOB会、同期会、クラス会の皆様、本当に有難うございました。

昨年までは現役学生の記事が多かったのですが、今号から同窓生の皆様の記事を中心に「見たい・読みたい・参加したい」会報づくりに取り組んで参ります。

次号はOB訪問など新企画を立て広報活動を広げて行きます。今後とも御指導・御鞭撻・御協力の程、よろしくお願ひ致します。

広報委員長 大貫光伸 高32期  
広報副委員長 猪瀬昌哉 高8期

### 同窓会名簿「鑑2011」発行

1冊 1,000円(税込) 別途送料 500円

ご希望の方は、同窓会事務局までご連絡ください。

